

事業団だより

～わたしからあなたへ… まごころ発信～

第106号

社会福祉法人
大分県社会福祉事業団



大分市大津町2丁目1番41号
大分県総合社会福祉会館

TEL (097) 552-1316

FAX (097) 552-1094

<http://www.oitaswo.jp>

盛夏号

物語はここから始まる！



平成27年度 新採用職員

特集 | P2 3年後の夢を実現するために

P3 … 新たな取り組み

P4 … 新部長・新所属長挨拶

P5 … 決算報告及び役員・評議員紹介等

P6～7 … 北から南から～各所属近況報告～



ご利用者の生活は？



糸口通勤寮修了者が主なご利用者です。通勤寮での訓練の効果を発揮していただく実践型の生活です。行動範囲、自己選択の機会も拡大され、より地域に密着した生活となります。経済面を含む、自立に必要な様々なスキルの習得、安定した就労生活の確立を目指していただきます。

通過型グループホームとは？



通勤寮を利用できる契約期間は2～3年と短く、時間的に十分な支援や訓練ができないまま地域に出るという課題があり、その課題を解決する手段として、入居3年以内でアパート等、地域生活への移行を視野に入れた「自立生活移行型」グループホームです。世話人による食事の提供や相談等、通常のグループホームで受けられるサービスのほか、糸口通勤寮がバックアップ施設であるため、同じ職員による継続した支援が可能です。

平成27年4月1日に「いとぐちホーム2号館・3号館」が開所し、全館が通過型のグループホームとなったので紹介します。

3年後の夢を実現するために

いとぐちホーム
2号館・3号館

グループホームの今後をどのように考えていますか？



ご利用者の望む暮らしの実現のため、特に地域移行をより近いものにするための手段として利用していただきたいと思います。利用期間の目安は3年ですので、1～2年目はご自身の得意分野、苦手分野を知っていただき、エンパワメントの強化を図り、残りの1年は実際の地域移行を視野に入れた福祉サービス利用等の環境設定、といった段階的な支援を行えるようにしていきたいと考えます。多くの方が地域移行に向けて、「私もいとぐちホームでチャレンジしてみたい！」と思っていただけるようなグループホームにしたいと考えています。



左から3番目が古閑さん



真ん中が川野さん

Q 新居の住み心地は？

静かな場所です、ゆつくり過ごせるのでとても良いです。

Q 今までと違い、通過型であることについて

3年先の目標設定が明確にされ、サービス管理責任者と具体的な話を進めることができることと、夢（一人暮らし）を現実にできることが魅力です。

それに伴い、今必要なことを少しずつ取り組めることがよいです。

Q 課題は？

通勤寮と違い自由な時間は増えたがその分責任があることであり、まだまだその意識が低いことと思います。

Q 今後について

上手な余暇の過ごし方（スポーツ）やお金の管理を確実にすることが目標です。

Q 伝えたいこと

ホームでは生活を安定させ、仕事を充実させることができます。ステップアップするにはとてもよいところです。

ここで、実際に生活しているご利用者のお二人にインタビューしてみました。

川野宏一さん（糸口厚生園支援員補助…支援業務）
古閑幸江さん（糸口厚生園支援員補助…清掃業務）

新たな取り組み

『新たなセーフティネットの場として』

既存の社会保障制度では対応できない問題に悩む人を支援するための新法、生活困窮者自立支援法の施行に伴い、当法人では救護施設である大分県溪泉寮の敷地内に、新たに自立支援棟（けいせんプラザ（仮称））を建設することとしました。こちらの建物は無料低額宿泊所としての機能を持ち、生活にお困りの方に対して宿泊場所の提供（8室）の他、様々なニーズに対応できる場となる予定です。現在、12月1日の開所に向けてプロジェクト推進委員会を立ち上げ、よりよい事業となるよう日々協議を重ねております。

是非ご期待ください。



『和楽』にGO！

～相談の窓口が一本化～

平成27年4月、佐伯市障がい者相談支援センターと障害者就業・生活支援センターじゃんぶの事業所が佐伯市保健福祉総合センター和楽に移転しました。昨年度まではそれぞれ異なる場所に事業所がありましたが、佐伯市から相談支援の充実を図る取り組みとして移転の提案があり、今回の実現となりました。

同一箇所に2つの事業所が入ることでご利用者が抱える困りごとをワンストップで把握でき、情報の共有をしつつ、きめ細かな対応ができるようになりました。

移転先は佐伯市向島、市の中心部に位置し、駐車スペースも広く確保され、利便性の高い環境が整いました。いつでも、気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。



『障がい者雇用アドバイザー』の役割

障がいのある方の就業面と生活面の一体的な相談・支援を行うため、大分県下6つの圏域（東部・中部・南部・豊肥・西部・北部）に「障害者就業・生活支援センター」が設置されており、就業支援担当者及び生活支援担当者が、就業に関する相談支援、日常生活・地域生活に関する助言、関係機関との連絡調整を行っております。

大分県により、本年4月に障がい者雇用のさらなる促進を図るため、6圏域を分担して広域的に活動する「障がい者雇用アドバイザー」が3名配置されました。

当法人からも一名が、指定を受けた南部（じゃんぶ・西部（はぎの）・北部（サポートネットすまいる）圏域において、社会福祉法人、医療法人等を直接訪問し、障がい者を雇用する上での雇用条件の調整、職務の設計等の役割を担うこととなりました。

担当圏域

の職員との「協働」により、分野や制度を超えたネットワークを活用し、新たな切り口を組み立てることで、障がい者雇用の推進に貢献できるよう努力いたします。



障がい者雇用アドバイザー 神崎参与（右）

新部長・新所属長挨拶



銅城 義則

大分県日田はぎの園長
地域生活支援センターはぎのセンター長

4月から大分県日田はぎの園長と地域生活支援センターはぎのセンター長に就任しました銅城義則です。

所属長としての勤務は初めてです。これまでの人生で学んだことを礎として、ご利用者が望まれる暮らしの実現に向けての取り組みはもちろんですが、目的をしっかり定め、相手の立場に立って一手間かけ、何のため誰のためと問いかけながら、次の展開をイメージすることができるような業務遂行スタイルを職員各位と協力しながら実践したいと思います。

モットーは「Slow but steady」(ゆっくり、しかし、着実に)です。よろしくお願いします。



中野 仁輔

大分県糸口第二厚生園長

今年度から糸口第二厚生園の園長に就任しました。

二厚は施設入所と生活介護が主な事業なので、できて当たり前の支援をご利用者が気持ち良く受けられるよう「一手間加えたサービスの提供」で、優しく気遣いのある支援に努めていきたいと考えています。

昨年、全ての古い建物が取り壊され、広大な土地と畑ができました。工事の期間中、ご利用者には不自由をお掛けしましたので、今年は青空の下、のんびりと散歩を楽しんでいただきたいと思います。

今年もコスモスをたくさん植えますので、秋にはぜひ綺麗なお花畑を見に来てください。



穴井 貴雄

事務局総務企画部長

前年度までは日田はぎの園長兼センター長として、ご利用者に間近な現場で勤務しておりましたが、本年4月から、事務局総務企画部長として着任いたしました。

これからの事業団は、将来に渡って真に自立した組織であるために、本業たる社会福祉事業の足腰を更に固め、地域公益事業も積極的に推進していくことが課題と考えます。

そのためには法人本部機能の更なる強化が必須であり、当職も微力ではありますが、事務局長を補佐し、各所属長との連携を綿密に図りながら、利用者主体の支援に全力を尽くして参りたいと考えております。



河野 弘明

大分県糸口学園 言語聴覚士

①採用からこれまでに感じたことは？

ご利用者の摂食・嚥下状況や言語発達状況を見て、とてもやりがいがあると感じました。

②専門職としての抱負は？

言語発達や摂食・嚥下支援などで、ご利用者がよりよい生活が送れるように、また職員の支援の役に立てるよう努めていきますので、よろしくお願いします。

③好きな本のタイトルは？

スラムダンク



井上 宣彦

大分県のぞみ園 作業療法士

① 休日の過ごし方は？

子どもと遊んだり、畑で野菜を作ったりしています。

② 専門職としての抱負は？

事業団職員として初めての作業療法士ということもあり、まずご利用者やご家族、職員等に、作業療法士とはどのようなことをする仕事なのかを理解してもらおうように努めていきます。実績や経験を得ながら、少しでも多くの方から身体機能面や日常生活動作に関する、車いすの選定、精神行動面などについての相談を受けられるようになりたいと思います。一日でも早く事業団の作業療法士として独り立ちしたいと思います。

③ 好きな言葉は？

ありがとう
「一期一笑で手助けしていきます」

OT (作業療法士)・ST (言語聴覚士) 紹介
平成27年度、当法人では初となる作業療法士、言語聴覚士の専門職員を採用しました。井上作業療法士には、作業の時間や日常生活にリハビリプログラムを取り入れ身体機能の維持や回復、精神状態の改善を図っていただきます。河野言語聴覚士には、糸口学園のご利用児童を主な対象とし、発語等の発達において専門的な見地からの支援を期待しております。
今回ご紹介も兼ねてお二人にインタビューをしました。どうぞお見知りおきください。

所 属 名	サービス利用（契約）者数（単位：人）																			
	救護施設	施設入所	生活介護	短期入所	自立訓練	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労支援A型	就労支援B型	共同生活援助	児童発達支援	放課後等デイサービス	福祉型障害児入所施設	居宅介護等	訪問介護	日中一時支援	移動支援	相談支援	就業・生活支援センター登録者	合計
地域総合支援センター							6	23	19	56				80	8	55	12	298	298	855
大分県湊泉寮	124						6		18	38								55		241
大分県のぞみ園		83	91	24										8		7	6	120		339
大分県糸口学園		59	59	12							21	79	40			19		107		396
大分県糸口厚生園		62	63	21												9				155
大分県糸口第二厚生園		62	67	14												11				154
大分県糸口通勤寮				5	20	20				14										59
大分県なおみ園		62	54	10					12	6		27		24	4	13	5	105	112	434
大分県日田はぎの園		84	85	31												25				225
地域生活支援センターはぎの										23	2	25		26			17	251	262	606
計	124	412	419	117	20	20	12	23	49	137	23	131	40	138	12	139	40	936	672	3464

(注) 1人の利用者が2以上のサービスを利用している場合は、重複して計上。

各施設、事業所での
サービス利用（契約）者の状況
(平成27年4月1日現在)

石山龍也 大分県社会福祉事業団職員代表
大分県福祉保健部地域福祉推進室長
高橋英輔 (大分県福祉保健部地域福祉推進室長)
阿部貴典 (大分県福祉保健部障害福祉課長)
齋藤芳史 (内田・阿部法律事務所弁護士)
明石直 (大分県民生委員児童委員協議会副会長)
佐々木弘幸 (大分県のぞみ園長)
安倍兵吾 (大分県社会福祉事業団保護者会連合会長)
川野義人 (児童養護施設森の木施設長)
石川伊知郎 (大分県社会福祉事業団常務理事)
草野俊介 (大分県福祉保健部長)
首藤忍 (大分県社会福祉事業団理事長)

評議員

監事 神本紀武 (別府大学非常勤講師)
監事 宮崎泰夫 (税理士)
理事 佐々木弘幸 (大分県のぞみ園長)
理事 安倍兵吾 (大分県社会福祉事業団保護者会連合会長)
理事 川野義人 (児童養護施設森の木施設長)
常務理事 石川伊知郎 (大分県社会福祉事業団)
副理事長 草野俊介 (大分県福祉保健部長)
理事長 首藤忍

役員

役員・評議員紹介

平成26年度決算状況

● 社会福祉事業区分 12拠点区分 52サービス区分

収入の状況 (単位:千円)		
項 目	金 額	備 考
事業収入	3,289,140	給付費、措置費、雑収入等
就労支援事業収入	36,729	就労事業作業収入
自立経営補助金	250,000	大分県からの補助金
施設整備補助金	1,260	助成団体
積立資産取崩収入	182,934	積立資産の取崩
その他の活動収入	22,915	全事協・互助共励退職年金取崩し等
収入合計	3,782,978	

支出の状況 (単位:千円)		
項 目	金 額	備 考
人件費	2,200,149	職員の給与、退職金等
事業費	468,729	利用者の食事・行事経費等
事務費等	261,433	事業所の修繕・業務委託費等
就労支援事業支出	36,695	就労事業の経費、賃金等
施設整備費	202,646	施設整備、車輛・固定資産物品購入費用等
積立資産支出	570,000	建物改築等の積立
その他の活動支出	11,470	全事協・互助共励掛金等
支出合計	3,751,122	



大分県糸口学園
園長 磯田 美恵子

受賞おめでとう
おめでとうございます
平成二十七年春
瑞宝単光章

表彰

財産目録

(単位:千円)		
項 目	金 額	備 考
流動資産	1,012,688	現金・預金・未収金等
うち現金預金	518,208	現金・預金 …(A)
固定資産	6,263,906	土地・建物・積立資産等
うち現預金相当額	1,767,337	有価証券・積立資産 …(B)
資産合計	7,276,594	
流動負債	282,751	未払金・賞与引当金等 …(C)
固定負債	189,588	退職給付引当金 …(D)
負債合計	472,339	
差引純資産	6,804,255	
うち退職給付引当相当	300,594	退職給付引当相当積立金 …(E)
実在内部留保	1,512,612	改築等積立・運転資金(A+B-C-D-E)

～各所属近況報告～

大分県深泉寮

新たな試み

こんにちは。福祉農園ハイテクです。ハイテクでは新しい取り組みがスタートしました。お馴染みのミツバに加え、ペーパリーフやチンゲンサイ等の水耕栽培を新たに始め、試行錯誤しながら出荷に向けて頑張っています。

また、地域貢献として、植栽プランターを警察署や消防署、市役所などの公共施設に設置する活動を始めました。「綺麗な花だね」と地域の方の声も、私たちのやりがいにつながっています。



食卓に彩りを



お花でおでむかえ

大分県のぞみ園

NHK ハート展入選



♡自分らしく♡

地域と共に 生きる私たち

大分県糸口厚生園



地域の方との会話も楽しみのひとつです



丁寧に掃除をしています

糸口厚生園では、毎年、どんど焼きやおせつたい、配食サービス等、地域に関わる数多くの取り組みを行っています。中でも、「神社清掃」は地域の方々からも喜ばれ、ご利用者の方も奉仕の心を持って活動される「真心ある地域交流」です。地域の清掃隊に合わせて上庄地区にある廣山神社を年4回（時期：4月、7月、10月、12月）、地域住民と一緒に掃除しています。地域を愛するご利用者、職員が、清掃活動を通じて感謝の心を育むだけでなく、そこで出会う方との「共生」を大切にしていきます。



♡50編の中に選ばれました♡

この度、小野哲男さんがNHKハート展に入選されました。「一枚のハガキ」という詩とコラボする相手は、女優の若村麻由美さんです。作品はWEB公開中ですので是非ご覧下さい。なお、福岡展は11月1日から15日まで開催される予定です。詩作では、「言葉は人を感動させることもあるけれど、人を傷つけることもある」を念頭に言葉を大事にして取り組まれています。来月5月の誕生日に合せて還暦個展を開くことが目標です。現在スポンサーを大募集中。興味のある方はのぞみ園までご連絡下さい。

大分県糸口第二厚生園

スポーツ活動事業 風船バレー



「もうすぐだ。緊張するなあ。」

大分県糸口通勤寮

自治会歓迎会

3月に13名のご利用者が地域移行され、新たに5名の方が利用開始されました。そのため4月18日に自治会主催の歓迎会を開催しました。会場が焼肉や寿司、デザートが食べ放題のお店でしたので、何をどれくらい食べるか悩んだり、同じ席や隣の席のご利用者と分け合ったりおしゃべりしたりと、各自楽しそうに過ごし、親睦を深めていました。



メニューがいっぱいあって迷っています



「よーし 来い!!」

平成27年2月8日に、かんぼの郷宇佐で行われた「第10回 生き生きジュニアふうせんバレーボール記念大会」に、ご利用者6名職員4名で参加し、みごと準優勝の成績を修めました。惜しくも決勝戦では敗れましたが、糸口第二厚生園の代表として大会に参加されたご利用者は日頃の練習の成果を存分に発揮できました。多くのご利用者が練習に頑張っています。

北から南から

大分県日田はぎの園

新たな出会い

春らんまんの快適な季節を迎えた4月9日、今年もご利用者の皆さんがとてもしみじみにしている「新年度交流会」が訓練棟で行われました。今年度は、20名の新しい職員を迎え、最初は少し緊張気味でした

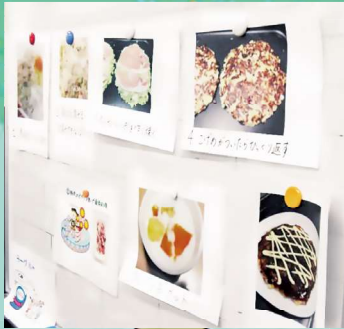


弁当も交流会の楽しみの1つ

地域生活支援センターはぎの

びーす昼食会&フックわく交流会

こどもデイサービスびーすでは、去る3月7日、元氣の駅「銀の鈴」で年度末お楽しみ会をしました。開設以来、初の試みとしてのバイキング昼食会を行い、自分の好きな物を選んで食べました。時間は90分でしたが、皆さんもう少し食べたい様子でした。今後も外出の機会を増やしていきたいと思えます。就業・生活支援センターはぎのでは、5月9日に料理教室と交流会



説明を見ながら美味しくできました

を行いました。料理教室では、栄養士協力の下、お好み焼きとフルーツヨーグルトを作り、皆さん楽しく交流を行っていました。



ようこそ はぎの園へ

大分県系口学園児童

小規模グループケアの取り組み

糸口学園ふたば寮では、平成26年度より、女子児童を対象に小規模グループケアの事業に取り組んでいます。この事業は、家庭的な環境の中で職員との個別的な関わりをベースに、きめ細かなケアを提供するものです。生活の中で児童それぞれが役割をもち、主体的に行動できる場面も増え、和やかな時間を過ごしています。笑い声も賑やかに「笑顔がいっぱい」です。今日のご飯は何かかな？」



会話ははずむよ

地域総合支援センター

大福レタ in ハーモニールランド4.18

4月18日に、就労継続支援B型事業所「大福」のご利用者の皆さんと職員とで、大分県日出町にある



アトラクションに乗ってピース☆

大分県系口学園成人

親子ふれあい昼食会

去る4月12日、ひびき寮のガーデンで親子ふれあい昼食会を開きました。やや薄曇りでしたが、風が涼しく過ごしやすい天気でした。当日は14家族27名の参加があり、みんなで楽しくテーブルを囲み、美味しいお弁当に舌鼓を打ちました。親子のふれあいと、家族間の交流があり、大変和やかな雰囲気でした。ひびき寮の皆さん、とてもいい笑顔でした。食事の後は、ご家族と一緒にのんびりしたり、ドライブに出かけたりして過ごされました。



外で食べると楽しいね 「いつもより美味しいね!!」



パレードも楽しみました!!

サンリオキャラクターパーク「ハーモニールランド」に行きました。アトラクションで楽しんだり、キャラクターと一緒に写真を撮ったり、ライブショーに感動したりと、とても楽しく充実した時間を過ごしました。リフレッシュし、お仕事もますます頑張っています!

低カロリーながら良質なタンパク質が多く含まれる豆乳。

近頃は女性のみならず男性のダイエットにも人気急上昇中とか…しかも美味しいときたら飲まないわけにはいきません。



4月から新しい仲間が加わりました 万田店 です。

すまいる工房大福万田店をよろしくお願ひします。



オープン当時から変わらぬ人気 ほんのり甘くふわふわの食パン。

最近では午前中のうちに完売となる日も！
お買い求めの際は是非ご予約を!!



TEL 0978-33-0025

すまいる工房大福

検索

新商品、お買い得商品の情報をいち早く発信中!!

なごみ園の
なごみ味噌

自然がくれた恩恵に感謝して食べていただくあなたの笑顔を思い浮かべて味噌を捏ねています。

「おいしくなあれ」「おいしくなあれ」とまごころを込めて作っています。

- 早出味噌 米・大豆(大分県産)、麦(九州産)、塩(長崎県産)
(750g) 842円/個 (2kg) 2,160円/個
- 熟成味噌 米・大豆(大分県産)、麦(九州産)、塩(長崎県産)
(750g) 864円/個 (2kg) 2,268円/個

お問合せ先

大分県なごみ園 ワークプレイスなごみ
電話 0972-28-7333 FAX 0972-28-5552

お中元
賜ります

医務コラム

File.004



ストップ・ザ・骨粗鬆症!

系口厚生園
看護係長 本多美津子

骨粗鬆症は高齢者の病気と思っていませんか?でも、その原因は若いうちから潜んでいるそうですよ!?

骨粗鬆症とは、骨がスカスカになって弱くなり骨折しやすくなる病気です。自覚症状はなく、検査で指摘されたり、骨折してから気づくことが多いようです。骨量は10代で増加し、20歳前後でピークになります。最大骨量が多ければ骨粗鬆症になりにくいので、若い時期に骨量を増やしておくことが重要です。この時期に無理なダイエットをしたり、加工食品中心ではカルシウム・ビタミン類やたんぱく質などの骨成分の摂取が不足し骨貯金ができません。また、40代後半から骨量は減少へ向かい、特に女性は閉経を境に急激に低下するのでいかに維持するかが課題になってきます。

骨粗鬆症が疑われるサインとして、背中が曲がってきた、腰や背中の痛みがある、身長が縮んできた(4cm以上は要注意)等があります。

骨粗鬆症予防のポイントは、①若者は骨貯金を殖やすため食生活を見直す。②年をとってもあきらめないで食事と運動で骨量を維持する。③転倒などによる骨折を防ぎ、検診で自分の状態を把握する。

健康寿命を延ばすために、すべての世代で今すぐ始めましょう。

● 大分県社会福祉事業団 職場説明会

日時/平成27年7月26日(日)
場所/大分県総合社会福祉会館 3階

● 大分県社会福祉事業団 平成27年度 総合職採用試験

日時/平成27年8月23日(日)
場所/大分県総合社会福祉会館 4階

詳細は当事業団ホームページに掲載します。
URL: <http://www.oitaswo.jp>

編集後記

「ファーストペンギン」という言葉を知ったことがあり、最近、経営関係の言葉としてよく出てくるようになりました。旧糸口第二厚生園跡地にグループホーム「いとぐちホーム2号館・3号館」がオープンしました。新しいコンセプトで建てられたグループホームです。何事につけても新しいことを始めるには勇気が必要ですが、最初には飛び込むというよりは、それなりのリスクがあり、勇気を持って最初に海に飛び込むペンギンをファーストペンギンと呼ぶようです。じきよんは鳥ですが、ハートはチキンではなく弱気を噛み砕く「ライオンハート」です。

②